香取遺産 Vol.105

問生涯学習課 ☎(50)1224

荘厳寺 人々に支えられた寺

▲山岡鉄舟の扁額

▲大般若経六百巻

▲不動明王

諏訪山不動院荘厳寺は諏訪台字天王台に所在する真言宗の寺院で、牧野観福寺の末寺から単立となりました。以前は北横宿にありましたが、昭和26年（1951）に現在の位置に移転しました。

創建は寺伝によると江戸時代初期の寛永18年（1641）となっていますが、境内には永仁7年（1299）・文明・天文などの紀年銘をもつ板碑が存在しており、これらが本寺のものだとすれば鎌倉時代にさかのぼるものと考えられます。

寺には、不動明王、十一面観音菩薩などが安置されています。この不動尊は明治初年、佐原の佐藤氏が実家である新潟県蒲原郡菅谷村（現・新発田市）から勧請したことから、「菅谷不動」とも呼ばれています。また、同氏は同年、神仏分離によって廃寺となった香取神宮の別当寺金剛宝寺の本尊十一面観音を譲り受け、同寺に寄進しています（詳細は香取遺産第59回を参照）。この十一面観音は昭和34年に国の重要文化財に指定され、平成元年に本堂裏手の観音堂に安置されました。

本堂正面には、「不動尊」の扁額が掲げられています。これは、幕末から明治にかけての政治家、剣客として知られた山岡鉄太郎（鉄舟）の書で、実に力強く書かれています。

また、江戸時代後期の寛政9年（1797）に寄贈された大般若経六百巻が伝わります。この大般若経は鉄眼版一切経といわれ版木をもとに摺られたもので、全巻が現存しています。各巻の表紙裏には寄付者名が記載されており、当時の人々の仏に対する思い、信仰の深さをうかがい知ることができます。昭和58年に修復され、経典を一斉にめくり、たたみ込むことで全体を読んだこととする転読が除災の願いのもとに行われました。

平成元年に続き、先の1月28日には3回目の転読が行われました。

水の郷さわら 創業5周年祭

道の駅	水の郷さわら	☎(50)1183
川の駅	水の郷さわら	☎(52)1138

■日時　3月28日(土)・29日(日) 10時～16時
■場所　道の駅・川の駅「水の郷さわら」
■内容

道の駅イベント

米のすくい取り、新米試食、さつまいも品種当てクイズ、ビンゴゲーム、果樹販売、花くじ、輪投げ、雑煮餅、ポップコーン販売、三角くじなど

川の駅イベント

ポニー引き馬乗馬体験、さっぱ舟・操船体験、モーターボート体験乗船、輪投げ、ブロック遊び、防災展示、香取警察署移動交番

文芸

作品募集　はがき1枚に俳句2句・短歌2首のどちらかと、本名、住所、電話番号を記入し、〒287-8501 広報かとり「俳句」または「短歌」の係まで。毎月15日までの到着分（12月は10日締切）を審査し、翌月号に掲載。掲載される作品は、選者により評を踏まえて添削される場合があります。

香取俳壇

坂本　正夫選

美しく春光を編む手話の指　奥村　利夫（一ノ分目）

評　手話は手の動きのみでなく、顔の表情に文法的機能がある。魂の文字。掲句はその心を「春光を編む」との措辞で、余情を深め、かつ心理的な色合いを巧みに引き出す。目線の良い句。

ほつほつと音符のやうに蕗の薹　尾形　正子（木内）
婆ちやんと呼ばるるに慣れ暖かし　宮本　かつ子（大島）
家系図に名前新たや今朝の春　林　てい子（府馬）
杯の舞ふ御奉射神事や春はそこ　諏訪　好道（白井）
初もうでおみくじ引いて大吉だ　小学3年　岡野　朝陽（大島）

香取歌壇

稲村　恒次選

震災の年に生まれて震災にまた遇ひ九十二歳となりぬ　関　ゆきえ（三島）・旧仮名遣い

評　この三月で東日本大震災から四年。あの災害が記憶にある中に記録に残しておきたい。初句は大正十二年九月一日の関東大震災。その間九十二年、近年では阪神淡路、中越地震等もあった。一首はそんな諸々を含んだ詠嘆である。

一つことに夢中になれるものが欲し夫亡きあとの生き甲斐として　長嶋　理子（高萩）
菜園より摘みきし菜花すしに和へ春の香を食ぶ二人の昼餉　伊藤　こと（小見川）・
北の吹く堤にも春は兆したり淡きみどりの蕗の薹出づ　鈴木　一満（八筋川）・
独り居の妹に送る小包の隙間にチューリップの球根入るる　西岡　由起（小見川）
満天の星見上げつつ高く遠き一つを母の星と決めたり　細野　しけ（仁良）

編集後記

千葉県指定伝統的工芸品の佐原張子を作り続けている唯一の職人、鎌田芳朗さん。

体験教室ではピンクや黄色、緑などかわいらしい張子に思わず笑みがこぼれ、終始和やかな雰囲気でした。静岡県焼津市からの参加者もいて、昨年の張子人生60周年記念展で張子体験をし、すっかり張子と鎌田さんの人柄にはまってしまったそうです。

最後には、全員で童謡などを歌ったのですが、ひと際大きく響く張りのある美声の主が鎌田さんで、びっくり！情感たっぷりの歌い方から溢れ出る懐かしさや安らぎ感。鎌田さんの作るほっこりとした張子と相通じるものがありました。（J）

つながろう かとり
広報 かとり 香取市 Katori
平成27年(2015)3月15日号 №216
編集　香取市役所総務企画部秘書広報課
〒287-8501　千葉県香取市佐原ロ2127
TEL 0478-54-1111　FAX 0478-52-4566
http://www.city.katori.lg.jp

市税の納付は口座振替が便利です

市税の納付には、期限内に自動引き落としとなる口座振替が便利で確実です。

希望者は市役所、金融機関などへ預金通帳と届出印を持参し、申し込みください。

広報かとりは再生紙を使用しています　UD FONT 誰にでも読みやすいUD（ユニバーサルデザイン）フォントを使用しています